

二十歳の誓い

私には俳優になるという夢があります。

小さい頃から映画を観るのが大好きで、映画を観る度に元気をもらってきました。そして「いつか大好きな映画に出て活躍したい!」と思うようになりました。今は大学に通いながら京都の劇団で演技の勉強をしています。そこで舞台に立たせていただきながら夢を追いかけています。

俳優になるためにはオーディションに合格してチャンスを掴まなければいけません。オーディションは東京で行われることが多いので、アルバイトをして交通費を貯めては夜行バスに乗って東京に行っています。しかし現実には厳しく、オーディションではなかなかチャンスを掴めずにいます。

私はルックスも身長も飛びぬけて素晴らしいわけではないし、オーディションの審査委員からは「これという特徴がない」と言われたこともあります。そんな悔しい日々が続くと、やはり自己否定をしてしまう時があるし、くじけそうになります。

それでも前を向いて挑戦を続けることができるのは、やはり芝居をすることが好きで、どうしても夢を叶えたいという自分があるからだと思います。私はそんな自分が好きです。悔しい経験をして自分も信じて挑戦を続けて、自分がやりたいことに向き合って行動できている自分が大好きなんです。

ただ俳優になるということは簡単な事ではないというのは百も承知です。来年には就活が始まります。そこで私は選択肢の一つとして大学で教職の資格を取るために勉強を頑張っています。元々教師という仕事にも強い憧れがありました。これまでお世話になった先生方から、一人の人間として大切な事や社会的な事など数多くを学んだからです。そんな先生に憧れました。

私が教師になったら、劇団で学んだ発声、滑舌、話し方など今私が経験できていることを生徒に伝えていきたいです。この経験を活かすことができれば、自分らしさを思いっきり発揮できる先生になれるのではないかと思います。

今回「二十歳の誓い」を発表することが決まった瞬間、本当に嬉しかったです。自信を失いかけていた自分にとって良いきっかけになりました。これからも自分を認めてくださる方が必ずいると信じて頑張っていきます。

俳優になる!という夢の実現に向けて頑張ることを「二十歳の誓い」とさせていただきます。

平成31年1月14日 新成人代表 山口 顕